

2022年度 日仏海洋学会学術研究発表会プログラム

期 日 : 2022年6月18日(土) 10:00-17:00

場 所 : オンライン (Cisco Webex)

09:45-10:00 午前演題 接続確認

10:00-11:30 学術研究発表 午前の部 (各15分)

座長 林美鶴 (神戸大内海域セ)

10:00-10:15 Coastal warming off Tokai during the Kuroshio large meander period revealed by SST data and along-track SSH data (海表面水温と軌道沿い海面高度データを用いた黒潮大蛇行内側域の変動に関する研究)

○Jiake Xu¹・Kaoru Ichikawa² (¹九大総理工, ²九大応力研)

10:15-10:30 南大洋における乱流拡散係数の経年変化について

○北出裕二郎・鴨川奈穂・嶋田啓資 (海洋大)

10:30-10:45 東京湾三番瀬における流動構造解明に関する数値実験

○小木曾愛・北出裕二郎 (海洋大)

座長 松本陽 (海生研)

10:45-11:00 インド洋・紅海の絶対塩分アノマリー

○内田裕¹・脇田昌英¹・梅田振一郎² (¹海洋研究開発機構, ²気象庁)

11:00-11:15 津波後に再堆積した海底堆積物からの溶出に関する模擬実験

○林美鶴¹・井上徹教²・松本大一³ (¹神戸大内海域セ, ²港湾空港技研, ³神戸大院海事)

11:15-11:30 MEMS 慣性センサを用いた船上でのアクティブ除振台の性能評価

○進裕貴¹・戸田純実¹・有村光弘¹・小池義和¹・荒川久幸²・下田平遼² (¹芝浦工大, ²海洋大)

11:30-13:45 昼休み

13:30-13:45 午後演題 接続確認

13:45-15:00 学術研究発表 午後の部 (各15分)

座長 中野知香 (九大応力研)

13:45-14:00 航走中に採取したマイクロプラスチックの濃度

○下田平遼・上嶋紘生・會川鉄太郎・宮崎唯史・渡邊秀行・荒川久幸 (海洋大)

14:00-14:15 Interaction of macrofauna and microplastics at the benthic zone

○Hashim Said Mohamed・Hisayuki Arakawa (海洋大)

座長 中野俊樹 (東北大)

14 : 15- 14 : 30 福島県松川浦が有する生態系サービスへの東日本大震災の影響

○松本陽¹・守岡良晃²・佐藤利幸³ (¹海生研, ²福島資源研, ³福島水事)

14 : 30- 14 : 45 西部北太平洋亜寒帯循環域における浮遊性端脚類の群集構造、鉛直分布および優占種の個体群構造の季節変化: 画像イメージング技法による解析

谷口諒^{1,2}・飴井佳南子³・徳弘航季⁴・山田雄一郎⁵・喜多村稔⁶・○山口篤⁷ (¹北大水産学部, ²現所属ニトリ(株), ³東大大気海洋研, ⁴産総研, ⁵北里大海洋, ⁶JAMSTEC, ⁷北大院水産)

14 : 45- 15 : 00 北海道根釧地方のサケ増殖河川における流域土地利用と河川水質との関連

○佐々木章晴 (北海道大学農学研究院)

15 : 00- 15 : 10 休憩

15 : 10- 16 : 10 総会

16 : 10- 16 : 15 休憩

16 : 15- 16 : 30 2022 年度日仏海洋学会賞および論文賞授与式

学会賞受賞 奥村裕 (水研機構資源研)

『自然災害や人為的インパクトが東北の沿岸環境に及ぼす影響に関する研究』

論文賞受賞 桐原聡太 (高知大, 現・京都市立堀川高校)

『テッポウエビの巣穴口周辺における条件的共生を行うハゼの行動観察』 *La mer*, 58, 115-123, 2020

論文賞受賞 坂田晴香 (三洋テクノマリン株式会社)

『2004-2018 年の夏季における大阪湾の水質特性の変遷: 河川負荷と COD 濃度に焦点を当てて』 *La mer*, 59, 79-100, 2022

16 : 30- 17 : 00 2022 年度日仏海洋学会賞記念講演 奥村裕 会員 (水研機構資源研)

『自然災害や人為的インパクトが東北の沿岸環境に及ぼす影響に関する研究』